

雇用ニュース

2019年6月



龍ヶ崎市の伝統芸能「撞舞（つくまい）」。毎年八坂祭礼最終日の夕刻に行われ、舞男が高さ14mの柱上で逆立ちや綱渡り等迫真の演技を披露する。：7/28(日)(龍ヶ崎市根町撞舞通り)「龍ヶ崎市商工観光課」

◇◇ 雇用に関するご相談はハローワークへ！ ◇◇

－ お も な 内 容 －

・ 県内の雇用情勢	2
・ ハローワークを通じた障害者の就職件数が過去最高を更新！	3
・ ハローワーク便り（ハローワーク常陸大宮で概ね55歳以上の方対象就職面接会を開催、ハローワーク水戸で高等学校進路指導担当者との情報交換会を開催）	4
・ 外国人雇用はルールを守って適正に！	5
・ 働く上で知っておきたい知識は「休日・休暇」（県内学生アンケート結果）	6
・ STOP！熱中症 クールワークキャンペーン	7
・ 茨城県雇用関係主要指標	8

茨城労働局職業安定部

ホームページアドレス <https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

平成 31 年 4 月 有効求人倍率 1.57 倍

「雇用情勢は、着実に改善が進んでいます」

新規求人の動き

- ① 雇用形態別新規求人数 18,568 人
前年同月比 4.8%減 2 か月連続の減少
・フルタイム 11,426 人 前年同月比 4.3%減
・パートタイム 7,142 人 前年同月比 5.4%減
- ② 主要産業別の増減
増加：宿泊業、飲食サービス業（前年同月比 32.2%増）など

減少：教育、学習支援業（前年同月比 17.8%減）、卸売業、小売業（同 14.1%減）、生活関連サービス業、娯楽業（同 11.7%減）など

新規求職の動き

- ① 雇用形態別新規求職者数 11,109 人
前年同月比 4.1%減 6 か月連続の減少
・フルタイム 6,691 人 前年同月比 5.7%減
・パートタイム 4,418 人 前年同月比 1.6%減
- ② 年齢別の状況（常用求職者）
・34 歳以下の若年者の申込状況
3,097 人 前年同月比 7.0%減

・60 歳以上の高齢者の申込状況
3,058 人 前年同月比 2.8%増

雇用保険取扱状況

雇用保険受給資格決定件数	2,744 件	前年同月比 7.8%減	2 か月ぶりの減少
雇用保険受給者実人員	6,468 人	前年同月比 10.7%増	3 か月連続の増加
雇用保険被保険者			
資格取得者数	22,951 件	前年同月比 24.2%増	2 か月ぶりの増加
資格喪失者数	23,207 件	前年同月比 6.7%増	2 か月ぶりの増加
うち事業主都合離職者数	1,583 件	前年同月比 35.8%増	4 か月連続の増加

雇用ニュースクイズ

今年の夏は、気温はほぼ平年並みですが降水量は平年並みか多いことが予想されており、湿度が高くなるなど熱中症による労働災害の発生が懸念されます。このため、茨城労働局では「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」(P7 参照)を実施中ですが、過去(平成 21 年以降)県内で一番多く熱中症(休業 4 日以上)の労働災害が発生した時間帯は何時台でしょうか？

- ① 11 時台 ② 14 時台 ③ 15 時台

答えは、P4に掲載しています。

ハローワークを通じた障害者の就職件数が過去最高を更新！

平成 30 年度・障害者の職業紹介状況等

茨城労働局職業対策課

茨城労働局では、このほど、平成 30 年度における障害者の職業紹介状況を取りまとめました。

ハローワークを通じた障害者の就職件数は、平成 29 年度の 1,927 件から 2,014 件（対前年度比 4.5% 増）となり、過去最高を更新しました。

ポイント

- 新規求職申込件数は 4,077 件で、対前年度 508 件、14.2%の増加となり、過去最新を更新した。
- 就職件数は 2,014 件で、対前年度 87 件、4.5%の増加となり、過去最高を更新するとともに、初めて 2,000 件を超えた。
- 就職率（就職件数／新規求職申込件数）は 49.4%で、対前年度比 4.6 ポイント減少した。

	新規求職 申込件数	対前年度差(前年度比)	就職件数	対前年度差(前年度比)
身体障害者	1,145 件	77 件増(7.2%増)	502 件	42 件増(9.1%増)
知的障害者	722 件	97 件増(15.5%増)	437 件	54 件増(14.1%増)
精神障害者	2,043 件	302 件増(17.3%増)	999 件	13 件減(1.3%減)
その他の障害者	167 件	32 件増(23.7%増)	76 件	4 件増(5.6%増)
合 計	4,077 件	508 件増(14.2%増)	2,014 件	87 件増(4.5%増)

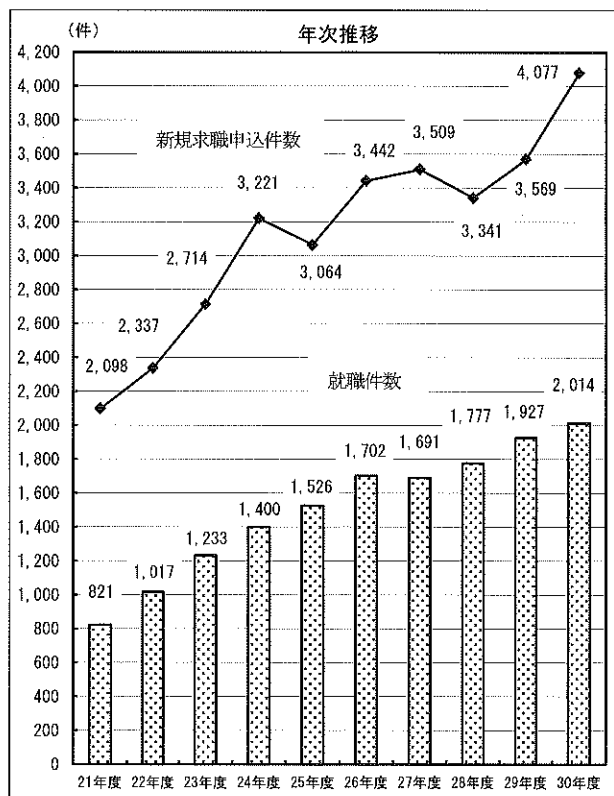
- 産業別でみると、「医療・福祉」(768 件)、「製造業」(350 件)、「卸売業・小売業」(220 件)での就職件数が多くなっている。
- 職業別でみると、「運搬・清掃・包装等の職業」(757 件)、「事務的職業」(427 件)、「生産工程の職業」(331 件)での就職件数が多くなっている。

ハローワークにおける障害者の職業紹介状況

就職件数及び新規求職申込件数の推移

(件、人、%、%ポイント)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率 ③/①	
		前年度比		前年度比		前年度比		前年度差
21 年度	2,098	13.7	2,233	7.0	821	△ 2.4	39.1	△ 6.5
22 年度	2,337	11.4	2,518	12.8	1,017	23.9	43.5	4.4
23 年度	2,714	16.1	2,754	9.4	1,233	21.2	45.4	1.9
24 年度	3,221	18.7	3,612	31.2	1,400	13.5	43.5	△ 1.9
25 年度	3,064	△ 4.9	3,482	△ 3.6	1,526	9.0	49.8	6.3
26 年度	3,442	12.3	3,364	△ 3.4	1,702	11.5	49.4	△ 0.4
27 年度	3,509	1.9	3,826	13.7	1,691	△ 0.6	48.2	△ 1.2
28 年度	3,341	△ 4.8	4,074	6.5	1,777	5.1	53.2	5.0
29 年度	3,569	6.8	3,729	△ 8.5	1,927	8.4	54.0	0.8
30 年度	4,077	14.2	3,922	5.2	2,014	4.5	49.4	△ 4.6

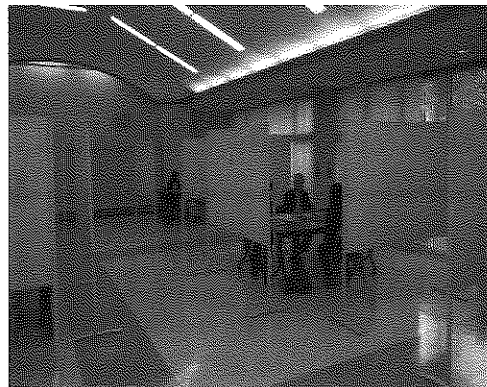


概ね55歳以上の方対象就職面接会(第1回)を開催しました！

ハローワーク常陸大宮は、令和元年5月24日(金)、常陸大宮市・常陸太田市・大子町・ハローワーク常陸大宮共催により、くりえーとセンター大宮において、中高齢者対象の就職面接会を開催しました。

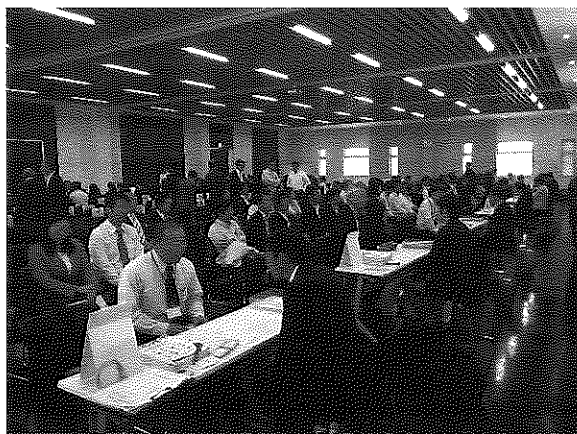
当日は、市内に就業場所がある5社17人の求人に対し、再就職・転職を希望する中高齢の求職者の方17名の参加があり、各企業のブースでは雇用される側は真剣な表情で、雇い入れる側も良い人材を確保しようと自社のPRに努めながら面接や企業説明が行われました。その結果、69歳の男性と45歳の女性の採用がありました。

ハローワーク常陸大宮の今後の近々のイベントとしては、6月21日(金)に「水戸北部中核工業団地合同就職面接会」や7月5日(金)に常陸太田市と茨城労働局の雇用対策協定に基づく「常陸太田市就職面接会」を予定しているなど目白押しです。



就職面接会の様子

企業と高等学校進路指導担当者との情報交換会を開催しました！



水戸会場の様子

ハローワーク水戸(水戸新卒応援ハローワーク)は、「企業と高等学校進路指導担当者との情報交換会」を令和元年5月16日(木)ひたちなか会場(ワークプラザ勝田)及び5月23日(木)水戸会場(茨城県トラック総合会館)において開催しました。

この情報交換会は、企業と高校の顔が見える関係の構築と就職に向けたマッチング機会の向上を図ることを目的として開催したものです。

各会場の参加状況は、ひたちなか会場：企業101社 高校12校(面談企業延べ486社)。水戸会場：企業125社 高校15校(面談企業延べ615社)で、企業の採用担当者が積極的に高校のブースを回り、情報交換を行っていました。企業からは「各高校の就職動向がわかり、参考になる。」「有意義な機会なので継続して開催してほしい。」などの声があがっていました。

時間帯別では、ほぼ平均的に発生していますが、15時台が25件と一番多くなっており注意が必要です。また、月別でみると7~8月に多く発生しており、特に梅雨明け直後の暑さに慣れるまでの間は、十分に休憩を取りながら徐々に体を慣らすとともに、その後も暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮などにより熱中症を予防しましょう。

雇用ニュースクイズの答え

③15時台でした。

時間帯別では、ほぼ平均的に発生していますが、15時台が25件と一番多くなっており注意が必要です。また、月別でみると7~8月に多く発生しており、特に梅雨明け直後の暑さに慣れるまでの間は、十分に休憩を取りながら徐々に体を慣らすとともに、その後も暑さ指数に応じて、作業の中断、短縮などにより熱中症を予防しましょう。



(外国人を雇用する事業主の方へ)

外国人雇用はルールを守って適正に！

外国人が在留資格の範囲内でその能力を十分に発揮しながら、適正に就労できるよう、事業主の方が守らなければならないルールや配慮していただきたい事項があります。内容をご理解の上、適正な外国人雇用をお願いします。

～以下の2点は、事業主の責務です！～

1. 雇入れ・離職時の届出

外国人の雇入れ及び離職の際には、その氏名、在留資格などをハローワークに届けてください。ハローワークでは、届出に基づき、雇用環境の改善に向けて、事業主の方への助言や指導、離職した外国人への再就職支援を行います。

また、届出に当たり、事業主が雇い入れる外国人の在留資格などを確認する必要があるため、不法就労の防止につながります。

2. 適切な雇用管理

事業主が遵守すべき法令や、努めるべき雇用管理の内容などを盛り込んだ「外国人労働者の雇用管理の改善等に関して事業主が適切に対処するための指針」が、労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律に基づき定められています。

この指針に沿って、職場環境の改善や再就職の支援に取り組んでください。

外国人を雇用する事業主の皆さん、チェックしてみてください

- ☒ 国籍で差別しない公平な採用選考を行っていますか？
- ☒ 労働法令を守り、労働・社会保険に入っていますか？
- ☒ 日本語教育や生活上・職務上の相談に配慮していますか？
- ☒ 安易な解雇はしていませんか？
- ☒ 外国人の雇入れ・離職時にハローワークへ雇用状況の届出を出していますか？

※「外国人労働者の雇用管理の改善等に関して事業主が適切に対処するための指針」より

※詳しくは、ハローワーク(公共職業安定所)、茨城労働局職業対策課(029-224-6219)にお問い合わせください。

働く上で知っておきたい知識は「休日・休暇」 就職する会社選びで一番重要視するのは「労働環境」

～労働法出前講座で県内大学生等1,000名超にアンケートを実施～

茨城労働局では、平成24年度から県内各大学等に労働局職員が出向き労働関係の基礎知識について教授する「出前講座」を開催してきましたが、平成30年度は11大学等で開催し、計1,471名の学生が受講しました。その際に、受講した学生に「働く上で最も知っておきたい知識」「就職する会社選びで一番重要視する項目」などについて無記名のアンケート調査を実施し、1,446名から回答(回答率98.3%)を得て、今般、アンケート調査の結果をとりまとめました。

ポイント

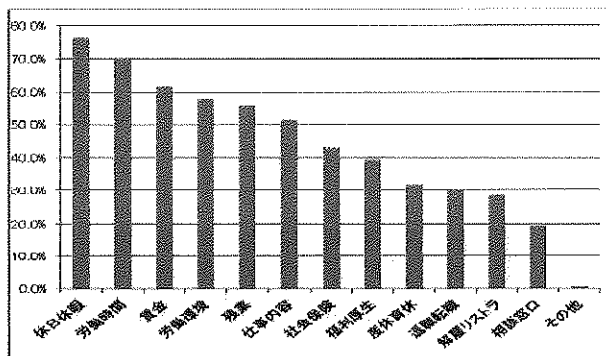
- 働く上で知っておきたい知識の1位が「休日・休暇」、2位が「労働時間」、3位が「賃金」
- 就職する会社を選ぶ上で一番重要視する項目は、1位が「労働環境」、2位が「休日・休暇」、3位が「仕事内容」

<概要>

1. 働く上で知っておきたい知識

トップ3は「休日・休暇」「労働時間」「賃金」

受講した学生に、「働く上で知っておきたい知識は何ですか。」(複数回答可)と質問したところ、以下の結果となりました。(回答総数:1,446名)

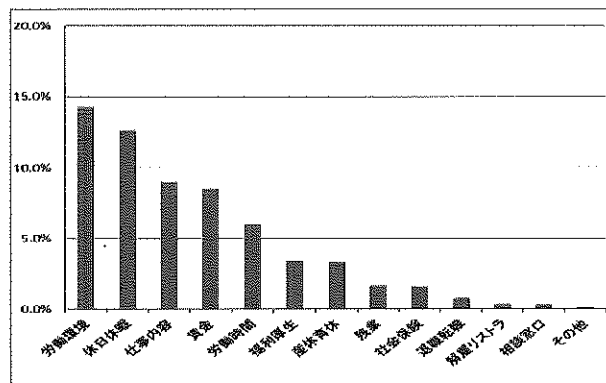


第1位	休日・休暇	76.6%	(1,108人)
第2位	労働時間	70.3%	(1,016人)
第3位	賃金	61.8%	(893人)
第4位	労働環境	57.7%	(835人)
第5位	残業	55.6%	(804人)
第6位	仕事内容	51.5%	(745人)

2. 就職する会社選びで一番重要視する項目

トップ3は「労働環境」「休日・休暇」「仕事内容」

受講した学生に、「就職する会社を選ぶ上で一番重要視する項目は何ですか。」と質問したところ、以下の結果となりました。(回答総数1,446名)



第1位	労働環境	14.2%	(206人)
第2位	休日・休暇	12.7%	(183人)
第3位	仕事内容	9.1%	(131人)
第4位	賃金	8.6%	(124人)
第5位	労働時間	6.0%	(87人)
第6位	福利厚生	3.5%	(50人)

※アンケート結果の詳細は、茨城労働局のHPに掲載しています。

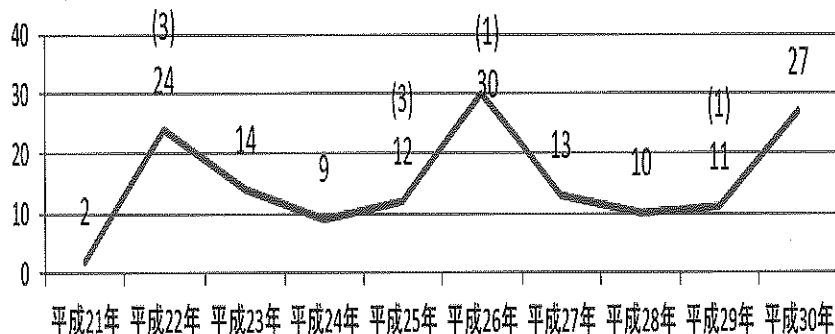
茨城労働局 雇用環境・均等室
〒310-8511 水戸市宮町1-8-31 茨城総合労働庁舎6階 電話 029-277-8294/FAX 029-224-6265

男女ともに働きやすい雇用環境を実現するため、「女性の活躍推進」、「ワーク・ライフ・バランスの推進」、「働き方改革」をワンパッケージで効果的に推進しています。

死亡ゼロに

熱中症を防ごう!

熱中症の発生件数の推移（休業4日以上労働災害）



茨城県内の職場での熱中症による死傷者数は、平成21年以降、平成26年の30人が最も多く、業種別では製造業と建設業で全体の約6割を占めています。死亡災害は、平成22年と平成25年に3人、平成26年と平成29年に1人発生しています。

茨城労働局では、労働災害防止団体などと連携して、職場における熱中症の予防のために

「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」

キャンペーン期間：5月～9月（準備月間4月、重点取組期間7月）

を展開し、重点的な取組を進めています。

各事業場においては、事業者、労働者が協力して、熱中症防止に取り組みましょう!

★ 下の項目をチェックして職場の熱中症予防に努めましょう!

- ☐ 暑さ指数（WBGT値）の低減に努めていますか？
- ☐ 熱への順化期間を設けていますか？
- ☐ 自覚症状の有無にかかわらず水分・塩分を摂っていますか？
- ☐ 透過性・通気性の良い服を着ていますか？
- ☐ 睡眠不足・体調不良ではありませんか？

詳細は、<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116133>をご覧ください

★ 異常を認めたときは、すぐに救急車を呼びましょう。

異常時の措置

熱中症は、短時間で容体が急変します。あらかじめ、近くの病院の場所を確認しておき、異常を認めたときはすぐに病院へ運ぶか、救急車を呼びましょう。



厚生労働省・茨城労働局・各労働基準監督署

茨城県雇用関係主要指標

項 目 年・月	新規求人数			新規求職申込件数			月間有効(月平均)		就職件数 全 数	雇用保険 受 給 者 実 人 員 (基本手当分)
	全数	うち 2次産業	うち 3次産業	全数	うち 若年者	うち 高年齢者	求人全数	求職全数		
28年度月平均	18,066	3,686	14,218	9,841	3,329	1,695	50,009	39,075	3,304	7,934
29年度月平均	19,542	4,219	15,140	9,141	2,979	1,684	54,694	36,467	3,134	7,277
30年度月平均	19,672	4,302	15,171	8,855	2,756	1,809	55,994	34,566	2,929	7,001
30 年 4 月	19,495	3,959	15,295	11,586	3,330	2,976	56,739	37,482	3,365	5,845
5	18,131	4,259	13,656	10,004	3,140	2,054	55,077	37,878	3,281	7,365
6	19,093	4,254	14,693	8,509	2,678	1,663	53,289	36,452	3,157	7,093
7	20,088	3,989	15,954	8,437	2,712	1,619	54,102	35,226	2,859	7,575
8	19,121	4,398	14,469	8,592	2,853	1,474	55,104	34,591	2,700	7,845
9	19,207	4,618	14,361	8,221	2,578	1,471	55,649	34,068	2,782	7,300
10	21,978	4,646	17,192	9,554	3,007	1,912	56,792	35,157	3,155	7,511
11	19,346	4,368	14,762	7,684	2,429	1,455	56,393	33,613	2,759	7,086
12	17,673	3,857	13,574	6,017	1,911	1,204	55,613	30,968	2,457	6,625
31 年 1 月	22,355	4,564	17,634	9,113	2,799	1,884	56,228	31,336	2,252	6,747
2	21,026	4,591	16,249	9,245	2,768	1,962	58,392	32,986	2,734	6,573
3	18,551	4,125	14,214	9,299	2,867	2,030	58,546	35,038	3,647	6,452
31 年 4 月	18,568	3,985	14,583	11,109	3,097	3,058	54,050	36,534	3,184	6,468
元 年 5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
2 年 1 月										
2										
3										

項 目 年・月	求人倍率(季調値)(倍)				前年同月比増減率(%)								全 国 完全失業者	
	新規		有効		新規求人		新規求職		就職件数		受給者実人員		実数 (万人)	失業率 (季調値) %
	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国	茨城	全国		
28年度月平均	1.84	2.08	1.28	1.39	5.2	5.3	▲ 6.6	▲ 5.9	▲ 4.9	▲ 5.0	▲ 6.4	▲ 8.0	203	3.0
29年度月平均	2.14	2.29	1.50	1.54	8.2	4.8	▲ 7.1	▲ 4.7	▲ 5.1	▲ 4.5	▲ 8.3	▲ 5.6	183	2.7
30年度月平均	2.24	2.42	1.62	1.62	0.7	0.9	▲ 3.1	▲ 4.4	▲ 6.5	▲ 6.2	▲ 3.8	▲ 0.9	166	2.4
30 年 4 月	2.14	2.37	1.60	1.60	▲ 0.4	4.6	▲ 1.4	▲ 1.9	▲ 8.1	▲ 4.0	▲ 9.6	▲ 3.5	180	2.5
5	2.15	2.38	1.60	1.61	1.9	5.5	▲ 1.0	▲ 1.3	▲ 3.3	▲ 2.0	▲ 3.9	▲ 0.9	158	2.3
6	2.29	2.42	1.59	1.61	3.7	0.2	▲ 9.6	▲ 9.3	▲ 8.7	▲ 9.4	▲ 7.6	▲ 5.2	168	2.5
7	2.18	2.41	1.61	1.62	4.1	3.7	3.1	▲ 2.4	▲ 2.6	▲ 4.5	▲ 2.0	▲ 0.3	172	2.5
8	2.14	2.39	1.62	1.63	0.8	3.4	▲ 1.6	▲ 4.9	▲ 3.0	▲ 6.3	▲ 6.7	▲ 2.3	170	2.4
9	2.29	2.44	1.64	1.63	▲ 1.8	▲ 6.6	▲ 14.4	▲ 14.9	▲ 16.1	▲ 14.8	▲ 6.8	▲ 1.6	162	2.4
10	2.25	2.40	1.61	1.62	▲ 0.6	4.6	6.4	3.0	▲ 2.8	▲ 3.5	▲ 3.8	0.8	163	2.4
11	2.26	2.40	1.62	1.63	6.5	2.6	▲ 4.3	▲ 2.4	▲ 5.3	▲ 3.9	▲ 4.3	▲ 1.0	168	2.5
12	2.29	2.40	1.65	1.63	▲ 1.9	▲ 5.7	▲ 6.4	▲ 7.0	▲ 6.5	▲ 7.3	▲ 4.5	▲ 0.7	159	2.4
31 年 1 月	2.39	2.48	1.66	1.63	5.8	2.8	▲ 0.0	▲ 1.4	▲ 2.9	▲ 5.1	▲ 1.5	1.4	166	2.5
2	2.28	2.50	1.64	1.63	3.7	2.1	▲ 3.8	▲ 3.6	▲ 6.8	▲ 5.0	3.6	1.8	156	2.3
3	2.16	2.42	1.62	1.63	▲ 12.5	▲ 6.0	▲ 4.4	▲ 7.8	▲ 9.4	▲ 8.5	4.1	0.8	174	2.5
31 年 4 月	2.22	2.48	1.57	1.63	▲ 4.8	▲ 0.3	▲ 4.1	▲ 4.2	▲ 5.4	▲ 7.8	10.7	6.6	176	2.4
元 年 5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
2 年 1 月														
2														
3														

(注)1. 学卒・日雇を除き、パートタイムを含む。

2. 新規求職申込件数の「うち若年者」とは34歳以下の者、「うち高年齢者」とは60歳以上の者で、パートを含む常用。

3. ▲印は減少を示す。

4. 求人倍率と全国完全失業者については月平均。

5. 平成30年12月以前の季調値は季節調整値替えにより改訂されている。